国際ロークリー第2730地区 佐工原 ロークリー クラブ

デ

2009.7~2010.6

 会
 長:柳田 光寛
 副会長:藤堂 孝一

 幹
 事:荒武 義博
 会報委員長:林 厚雄

 会
 計:日高 邦孝

事 務 局 : 吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18

TEL: 0985-62-7833 FAX: 0985-62-7877

例 会 日: 每週水曜日

例 会 場 : 佐土原商工会 2 F TEL: 0985-73-2567



第1116回 平成22年5月26日(水)

本日のプログラム

1. 点鐘6. 幹事報告2. ロータリーソング7. 出席報告

「それでこそロータリー」 8. 委員会報告

3. 四つのテスト 9. 次 年 度 方 針 4. 会 長 の 時 間 「会長エレクト」

5. ハッピーBOX披露『会長より』 10. 点 鐘

5月26日 (水)・・・次年度方針「会長エレクト藤堂孝一君」

6月2日(水)・・・地区協議会報告「各部門」

手に手

か・ロータリアン お・ロータリアン

6月9日(水)・・・次年度計画「クラブ管理運営委員会」

佐土原ロータリー月間テーマ

【親睦活動月間】

第1115回の記録 平成22年5月19日

長の時間

柳田 光寛 会長

みなさんこんにちは、今日は1115回目の例会です。

本日のビジターを紹介させて頂きます、高鍋RCより木村貞夫さんです。

先日の土曜日は、日向RCの50周年記念式典と祝賀会に荒武幹事と二人で参加して来ました。

ひとくちに50周年と云いますが、私の年齢は今年12月で50歳です。私の生まれた頃からの活動と云うのはとても長く又、素晴らし

いものだと感じました。中でも実行委員長の方はチャーターメンバーで在籍50年の会員さんでした。 ロータリアン全ての中で最長の方と云うのは何十年ぐらいの方がいるのか一度調べてみたいなあと思った ところです。

こう。 式典の方は非常にスムーズに運び予定時間より大幅に早く終了し祝賀会まで1時間30分ほど時間が余りました。どこかで時間をつぶすことも無かった為会場まで歩いて移動し、ウェルカムドリンクを飲んでいましたが、流石に1時間30分も飲んでいるといざ祝賀会が始まった時には半分出来上がっているという状況でした。

先日の例会で、西都・高鍋・佐土原の3クラブで口蹄疫の義損活動の件を報告しましたが、昨日高鍋クラブの福本幹事より連絡がありまして、地区から100万円の義捐金を出すという事が決まったそうです、その後に上にあげる(たぶんRIか全国のRC)と云う事だそうです。

今回の口蹄疫の報道ですが、今週になってようやく全国紙の新聞等のマスメディアで取り扱うようになってきましたが、なんだか偏った報道もあるようです。私は、インターネットで情報を得ていますが本当に色々な事が書き込んであります。

しかしこれは注意しないと間違った情報を鵜のみにしてしまう事になります。それにしても児湯地区は悲惨な状況に有ります、簡単に終息しそうには有りません、今すぐの支援も大切ですが息の長い支援活動というのも必要ではないかと思いま



事報告

荒武 義博 君



※例会変更届け〜無し

※4 クラブ合同懇親会延期決定の案内

※秦 喜八郎ガバナー事務所~

「口蹄疫」被害に対する救済支援金について ※伊集院R C創立 40 周年記念誌

※ロータリーの友委員会~

新時代の「ロータリーの友」に向かって



車両消毒の様子 県ホームページより抜粋

SADOWARA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

委員会報告

○会員増強委員長

福井 輝文 君



目標達成の為に皆様のご協力を再度お願いいたします。

○会計

日高 邦孝 君



決算報告準備に入ります。「財団・米山」への個人積み立ては5月末で今年度締め切りとさせて頂きますのでご協力お願いいたします。

ッピーBOX披露

※郡司武俊君~

※日高邦孝君~ ※藤堂孝一君~ 「ニコニコへ」 「ニコニコへ」

※垂水敏雄君〜国内外ともに平穏な一日が実現しますように 「財団へ」

※吉田康一郎君~

「ニコニコへ」

※正岡文郁君~

(口蹄疫) 全くお気の毒ですね。一日も早く終息 してくれることを祈念いたします。「財団へ」 ※宮内文功君~ 「ニコニコへ」

※宮内文功君~
※宮原建樹君~

「ニコニコへ」

○会長エレクト 藤堂 孝一 君 2010-11 年度クラブ運営基本方針



2010~11年度、レイ・クリンギンスミス RI 会長 は本年度のテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」 とされています。

又、伊藤学而 2730 地区ガバナーは、地区目標を "クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよ う"を掲げられました。

本年度の当クラブ運営基本方針は、クラブの活性化を図るには、仲間を増やすことが第一と考えます、その為に何をやるかを第一に考えてみたいと思います。

- 1. 例会出席(ホームクラブ)を重要目標とすることで、再認識してもらう。
- 2. 会員卓話をなるべく全員に配慮しプログラムを組む
- 3. ゲスト卓話の充実
- 4. S A A の進行 時間配分を考慮 事前の委員 会報告のチェックなど
- 5. 各委員会活動の充実 委員会の開催と反省会 の実施 繰り返し
- 6. 増強への挑戦 全員でアタック
- 7. 夜間例会プログラム 月1回開催



「席報告

佐藤 高元 君



四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第 1111 回 平成 22 年 4 月 14 日 (水)								
	7	成 2	2年	4月14	4日(水)	
会	員		数		25	25 名		
		(免院	社会	₹ 2	名)	
出	席	者	数		21	名		
欠	席	者	数		4	名		
出	厚	ŧ	率		91.	0	%	
メ-	ーク	アッ	ノプ		0	名		
修	正出	出席	率		91.	0 9	%	

MEMO	例会中は携帯電話の電源を切るか マナーモードにして下さい・・・